

**スーパーグローバル大学創成支援  
タイプA**

**真の国際化のためのガバナンス改革による  
Tokyo Tech Qualityの深化と浸透**

**東京工業大学**

**構想責任者 学長 三島 良直**



# 東工大がめざすもの：ビジョン

## ➤ Tokyo Tech Qualityの深化と浸透

### ◆Tokyo Tech Qualityとは？

- 本学の伝統と実績に基づく教育研究の「質と実」
  - 130年余にわたる理工系リーダー人材の輩出と卓越した研究成果創出の実績

高度な理工系分野の教育と  
人間力養成の重視

ものづくりの伝統と産学連携

高度な研究を通じた実践的教育

こうした「実を伴った質の高い教育研究」を世界水準で深化させ、  
Tokyo Tech Qualityの人材と研究成果を世界に浸透させる

- 理工学分野の知と人材の世界的環流の「ハブ」としての役割を担う
- 理工系研究大学としてグローバル社会に貢献する



# ビジョン実現のための構想内容

## ➤ 徹底したガバナンス改革を断行

- ◆ 「真の国際化」に必要な施策を強力に推進するため、人材面、スペース及びインフラ面、ならびに財政面にかかるガバナンスを徹底して改革



### 「真の国際化」に必要な施策

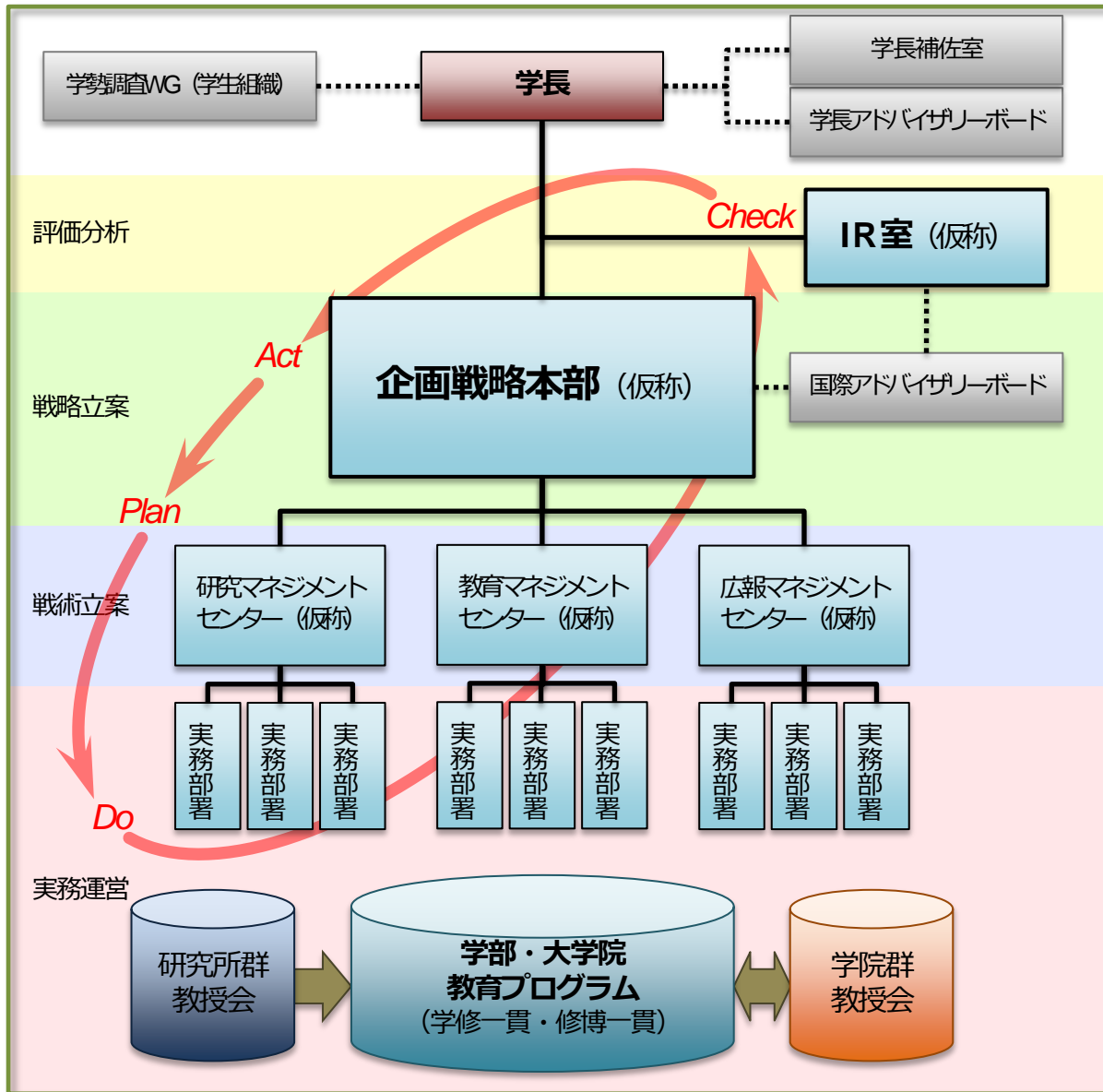
#### - 世界水準での教育・研究体制の構築と実施 -

教育改革： 国際標準の内容・システムによる教育の実施  
Learning Outcomesの国際的チューニング  
学生・教職員の多様性の確保と支援

研究力強化： 研究特区における世界的最先端研究と人材育成



# 本構想実現のための体制構築



- 学内の企画立案組織の改革にあわせて、ガバナンスを担う

## 企画戦略本部

教育・研究・人事・財務等を機動的・戦略的・一元的に統括

## IR室

機動的・戦略的運営に必要な情報を管理分析

を設置

- 各マネジメントセンターとともに、PDCAサイクルを回す体制を構築



# 到達目標設定の考え方

## 取組み(1) : 真の国際化を可能にする**ガバナンス体制の改革**



- 戦略的な大学改革を可能にする仕組みの構築
- 学生・教員双方にとって魅力的な教育研究環境の実現

## 取組み(2) : 国際的視野での**教育システムの刷新**



- 日本人学生・外国人留学生双方が、世界の有力大学とシームレスに学舎（まなびや）を選べる教育システム

## 取組み(3) : 国際的な**研究活動の刷新**



- 世界最高水準の研究の魅力と、学生・教職員の国際的能力の向上



# 目標到達のための取組み

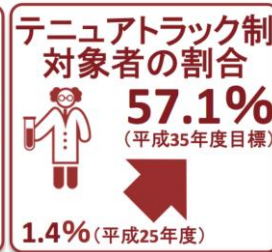
## 取組み(1)：真の国際化を可能にするガバナンス体制の改革

- ◆一元的ガバナンス組織の刷新：企画戦略本部等の設置（前述）
- ◆国際化に必要なリソースの集中投入

- **人材面：**

強化分野への人材の集中的投入

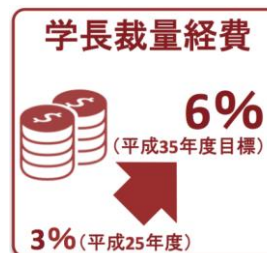
- 教員人事の全学管理・運営と学長裁量人事ポイントの大幅な拡充



- **スペース・インフラ面：**

世界レベルの教育/研究環境の整備

- 学長裁量スペースの大幅な拡張



教員の多様性の向上



- **財政面：**

重点分野への機動的な資金投入

- 学長裁量経費の倍増



# 目標到達のための取組み

## 取組み(2)：国際的視野での教育システムの刷新①

### ◆学部・大学院を一体化した「学院」の設置（平成28年度から開始）

- 学生の「学びの質」を向上させるために、
  - 学部・大学院のカリキュラムを連続的に構築
  - 学士・修士・博士の到達目標を明確化

### 現組織

現学部組織 (3学部・23学科)	現大学院組織 (6研究科・45専攻)
理学部	理工学研究科 (理学系・工学系)
工学部	生命理工学研究科
生命理工学部	総合理工学研究科
	情報理工学研究科
	社会理工学研究科
	イノベーション マネジメント研究科



### 東工大の強みを活かした新組織

<b>新学部・大学院組織 (6学院・17系)</b> 学院：School 系：Department	
理学院	数学系／物理学系／化学系 ／地球惑星科学系
工学院	機械系／システム制御系／電気電子工 学系／情報通信工学系／経営工学系
物質理工学院	材料系／応用化学系
情報理工学院	数理・計算科学系／情報工学系
生命理工学院	生命理工学系
環境・社会理工学院	建築学系／土木・環境工学系 ／融合理工学系
	技術経営専門職学位課程

教養教育院

カリキュラム  
の断絶



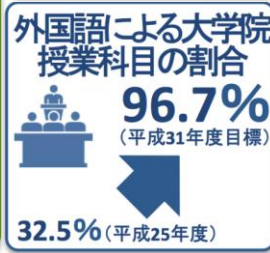
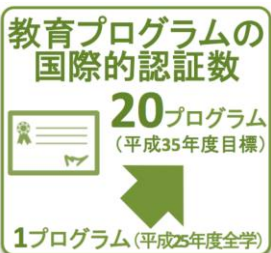
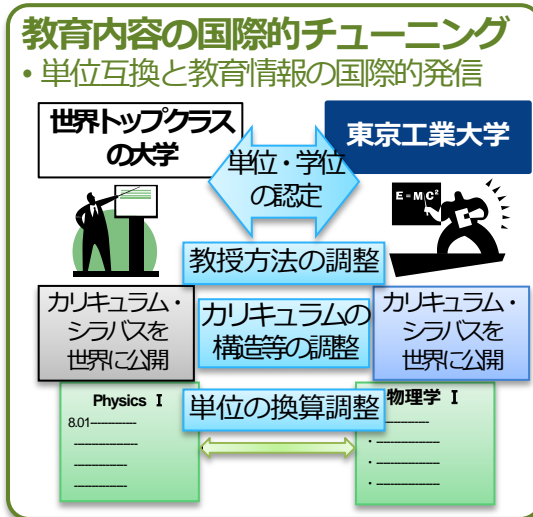


# 目標到達のための取組み

## 取組み(2)：国際的視野での教育システムの刷新②

### ◆国際通用性の担保

- ・ 教育内容の国際的チューニング
- ・ 教育情報の国際的発信
- ・ 国際的認証評価の受審（JABEE、EURO-ACE等）



学生の国際交流促進



### ◆こうした教育を支える教職員の国際性向上

- ・ 教職員の「ユニット派遣制度」の創設

**教職員ユニット派遣制度**

平成28年度  
を目処に構築・運用開始



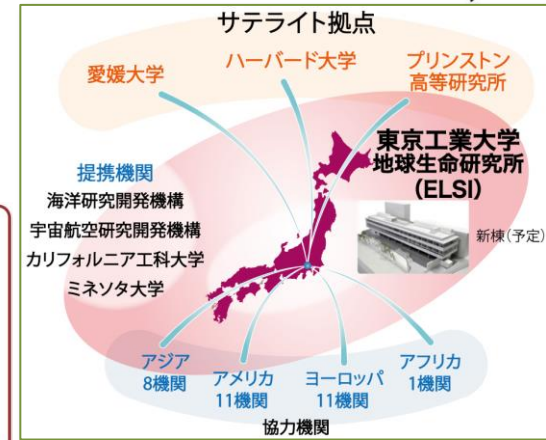


# 目標到達のための取組み

## 取組み(3)：国際的な研究活動の刷新

### ◆世界的最先端研究拠点としての研究所群

- 地球生命研究所（東工大WPI）等を雛形に「研究特区」を設置
  - 研究リーダーがリーダーシップを發揮でき、世界の研究者が自由に行き来できる柔軟な組織運営
  - 年俸制等の魅力ある人事システム
- 最先端研究拠点での大学院教育
  - 学生の国際的視野、国際共同研究への意欲の涵養



研究者・教員の  
多様性の向上



### ◆「東工大博士研究員制度」の創設

- 知と人材の環流を担う
- 若手研究者間の国際交流を活性化

東工大博士研究員制度

平成30年度  
を目処に構築・運用開始



# 国際的評価に関する教育・研究力

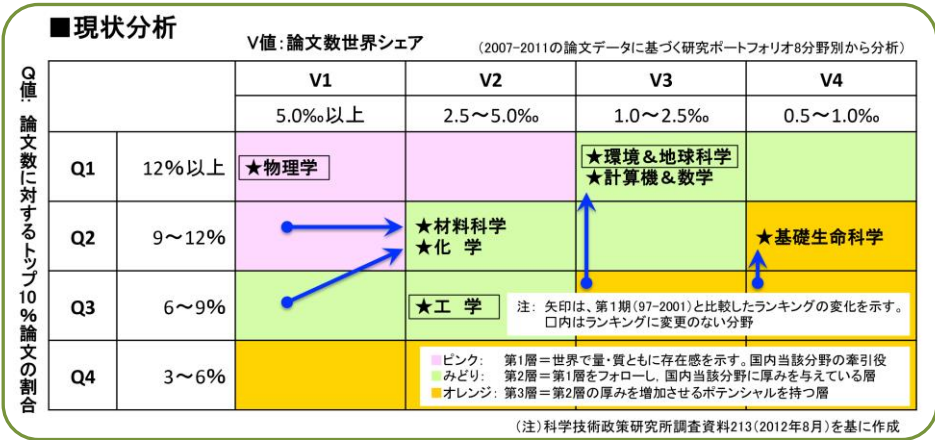
## 本学の強み

### ◆研究面

- 分野ごとの評価
  - **物理学**等の自然科学  
= NISTEP : V1Q1、  
QS : **世界46位** (国内3位)
  - **材料科学・化学**  
= NISTEP : V2Q2、  
QS : **世界20位** (国内3位)
  - **工学**  
= NISTEP : V2Q3、  
QS : **世界42位** (国内2位)

### ◆教育面

- 修了生に対する評価
  - The New York Times誌とThe Financial Times誌による  
「What the job market wants (2012年)」で  
**世界14位** (国内1位)



The New York Times

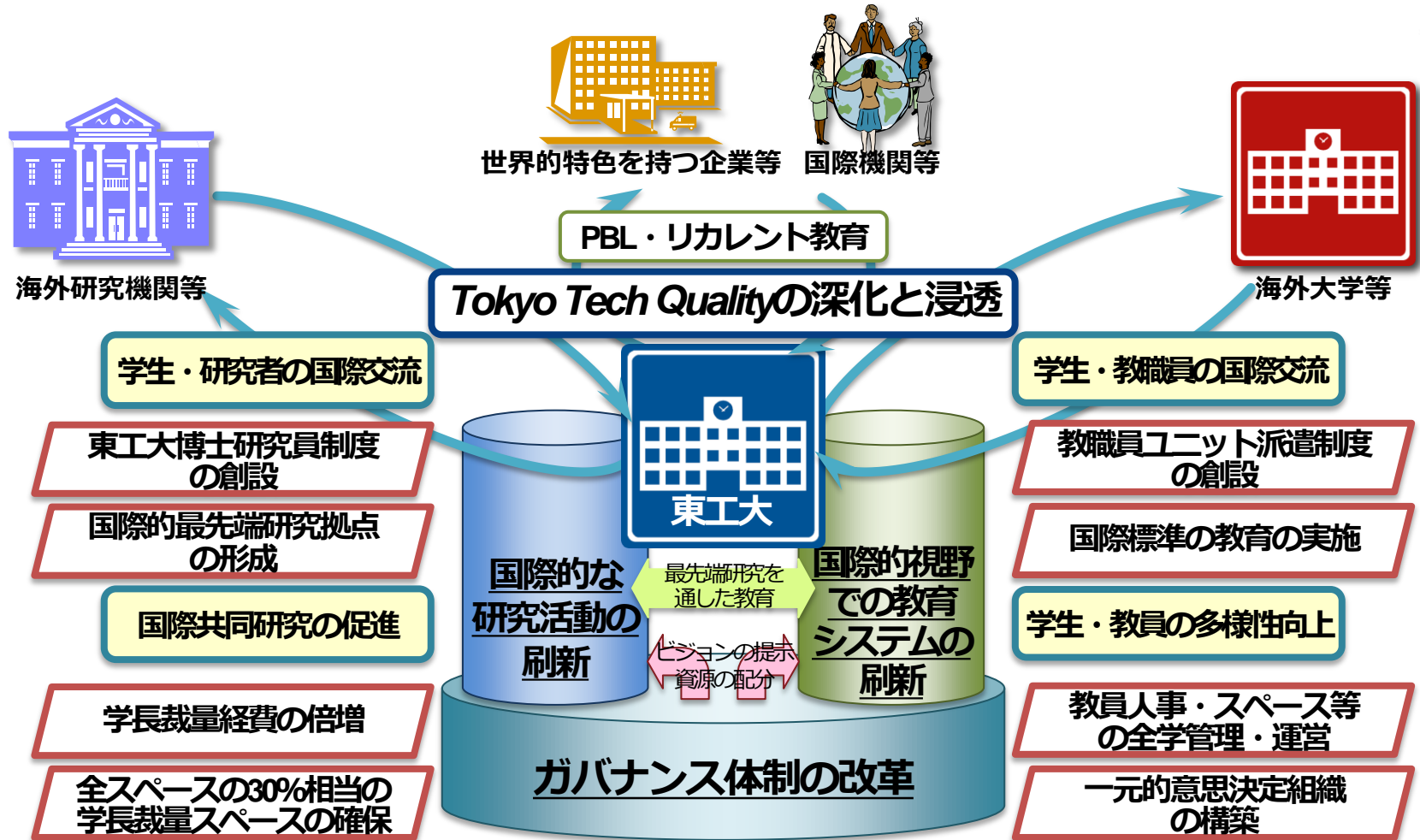
What the job market wants

出典: The New York Times ホームページより抜粋

RANK	SCHOOL	COUNTRY
1	Harvard Univ.	U.S.
2	Yale Univ.	U.S.
3	Univ. of Cambridge	Britain
4	Univ. of Oxford	Britain
5	Stanford Univ.	U.S.
6	Mass. Institute of Technology	U.S.
7	Columbia Univ.	U.S.
8	Princeton Univ.	U.S.
9	Imperial College London	Britain
10	Goethe-Univ. Frankfurt am Main	Germany
11	Peking Univ.	China
12	Univ. Heidelberg	Germany
13	H.E.C. Paris	France
14	Tokyo Institute of Technology	Japan
15	London School of Economics	Britain
16	Univ. College London	Britain
17	Boston Univ.	U.S.
18	Univ. St. Gallen	Switz.
19	California Institute of Technology	U.S.
20	École Normale Supérieure	France
21	Univ. of Chicago	U.S.
22	Brown Univ.	U.S.
23	Univ. of Tokyo	Japan
24	Univ. of Toronto	Canada
25	Univ. of California, Berkeley	U.S.
26	Duke Univ.	U.S.
27	École Polytechnique Paris	France
28	Fudan Univ.	China
29	McGill Univ.	Canada
30	Univ. of Montreal, H.E.C Montreal	Canada



# 国際的評価向上につながる取組み①



**Tokyo Tech Qualityの深化と浸透を通して  
国際的評価の向上をめざす**



# 国際的評価向上につながる取組み②

## 研究活動の刷新による国際化

東工大博士研究員制度の創設

国際的最先端研究拠点の形成

全スペースの30%相当の学長裁量スペースの確保

学長裁量経費の倍増

学生・研究者の国際交流

国際共同研究の促進

## 教育システムの刷新による国際化

教職員ユニット派遣制度の創設

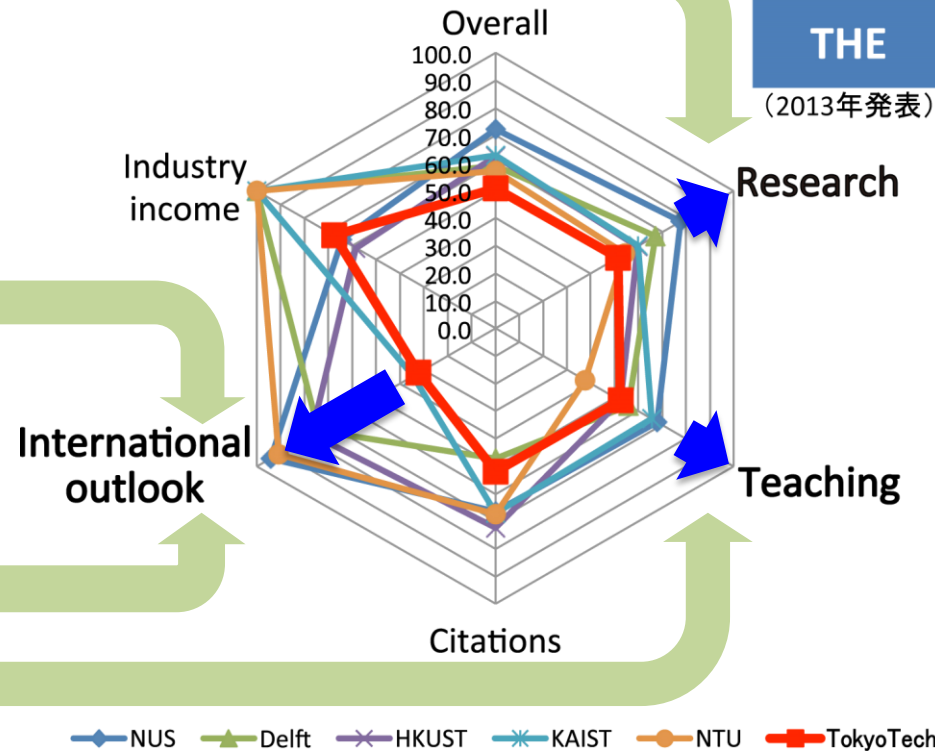
国際標準の教育の実施

教員人事・スペース等の全学管理・運営

一元的意思決定組織の構築

学生・教職員の国際交流

学生・教員の多様性向上



これらを可能にするガバナンス改革



# 10年後の東工大のイメージ

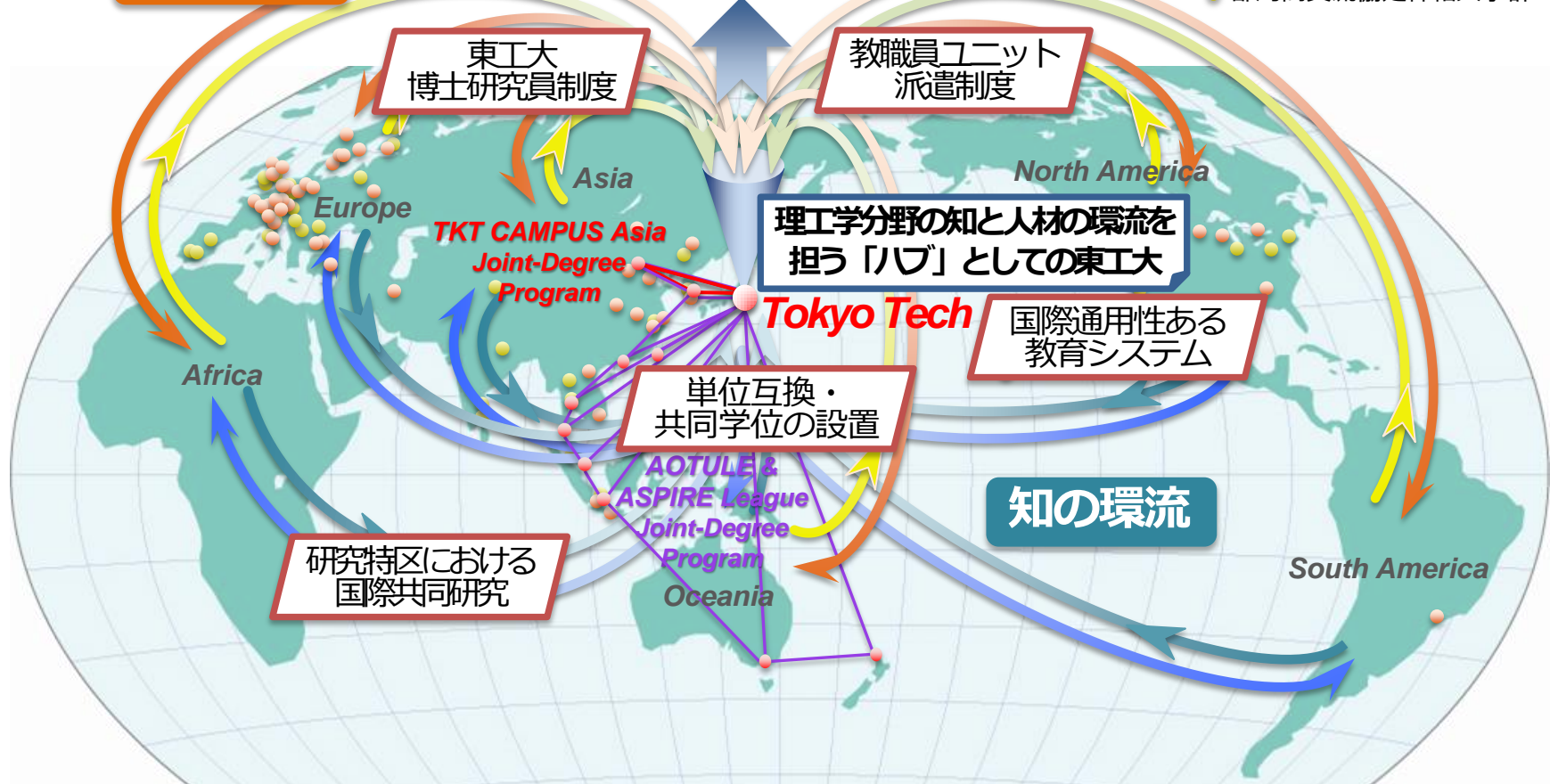


Tokyo Tech

人材の環流

本学の誇る教育・研究の質と実  
**Tokyo Tech Quality**

- コンソーシアム構築大学群
- 全学交流協定締結大学群
- 部局間交流協定締結大学群



理工学分野の知と人材の環流を担う「ハブ」としての東工大

国際通用性ある教育システム

単位互換・共同学位の設置

知の環流

研究特区における国際共同研究

東工大博士研究員制度

教職員ユニット派遣制度

知と人材の環流を通して、  
**Tokyo Tech Quality**を世界に浸透させる